

校長室から

平成30年7月20日(金)
須賀川市立仁井田中学校

式辞（第1学期終業式）

今日で1学期が終わります。72日間の1学期は、皆さんにとって、どんな1学期だったでしょうか。

1年生は、4月に入学して約4か月。学校にも、すっかり慣れて、立派な仁中生になってきました。2年生は、初めて「先輩」と呼ばれたと思ったら、もうほとんどの部で3年生が引退を迎え、最上級生としてリードする立場になりました。3年生は、修学旅行を成功させた後は、中体連や各種コンクールに向け、自分の練習はもちろん、後輩たちの指導にも全力で取り組みました。まだ活動が続いている部もありますが、大活躍の1学期だったと言えるでしょう。本当に、お疲れ様でした。

さて、明日からは夏休みです。皆さんが充実した35日間を過ごすために、これから2つのことをお話します。

1つめは「避けられるトラブルから自分の身を守る」ということです。

大事なものは「想像力」です。

例えばLINEやFacebookのタイムラインやInstagramなど。（詳しく後ほど生徒指導担当の先生からお話があります）単に「面白そうだから」という軽いノリだけで、写真や動画をアップしたとします。しかし、それを見るのは身内や仲間だけではありません。「それを見て不快な気分になる人がいるかもしれない」という所まで想像する力がない人に、投稿する資格はありません。

他にも、交通事故、水の事故、熱中症、ゲームセンターでのトラブルなど、避けられるトラブルはたくさんあります。起こりうる危険を想像することで、避けられるトラブルから自分の身を守り、楽しい夏休みを過ごしてください。

2つめは「時間を有効に使う」ということです。

夏休みは、普段の授業日と違い、時間を自分でコントロールする期間です。気持ちを緩めると、時間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。35日間もかけてダラダラした時間を過ごすことを学んではなりません。「自分はこの夏休みで〇〇をやる」という目標をはっきり立て、そのために1日1日をどう過ごしたら良いかを考えましょう。世の中の、いわゆる「成功者」と呼ばれる人たち、大きなことを成し遂げた人たちは、共通して時間の使い方が上手です。この夏休みを通して、時間を有効に使う習慣を身に付けましょう。

人はなりたいたと思った自分に近付くことができます。35日間あれば、自分の「直したいある部」分を変えることは必ずできます。

皆さんが充実した夏休みを過ごし、8月27日に「笑顔にっこり」で登校してくれることを心から願っています。

引き出し、認め、そして伸ばす